

## 2 主要な事業の状況

### (1)「みんなのまち」への市民自治づくり

#### 地域公共交通整備事業

拡充

⇒ 45,588千円

(担当:市民課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域の皆さんと一緒に考えながら進めて行きます。具体的には、幹線バスや支線の実証運行を継続するとともに、既存の坂上線、大竹・栗谷線、広原・谷和タクシー助成事業などについても、利便性や効率性を考えながら整備・利用促進を図ります。

#### コミュニティづくり推進事業

⇒ 2,960千円

(担当:市民課)

地域の連帯を深め、住みよい地域社会の形成に向けて取り組んでいるコミュニティづくり推進協議会の活動に対して助成を行います。

また、「コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ」の開催を支援するとともに、市民発信型の事業運営をめざした取り組みを進めます。

#### 第五次大竹市総合計画策定事業

⇒ 12,416千円

(担当:企画財政課)

平成23年度からはじまる10年間の大竹市のまちづくりに関する最上位の計画に位置づけられる第五次大竹市総合計画を平成22年度中に策定します。平成22年度は、平成21年度に策定した基本構想素案をもとに、基本計画を作成し、審議会への諮問後、答申を受け、議会の議決を経て総合計画を策定します。

#### 地域不法投棄対策事業

⇒ 3,091千円

(担当:環境整備課)

地域の快適な生活環境を守るため、地域住民や警察と連携し不法投棄防止の活動に向けての取り組みを行います。不法投棄防止にむけた広報啓発活動や監視パトロール、不法投棄廃棄物処理などを実施します。

## 公園環境美化推進事業

⇒ 473千円

(担当:都市計画課)

自治会などの協力による地域の公園の清掃美化活動を支援するため、活動に必要な物品の支給、備品の貸し出しを行います。また、活動を通じて、地域コミュニティを推進し、きれいで見通しがよく安全な公園の環境整備を図ります。

## 市民活動支援事業

⇒ 400千円

(担当:地域振興課)

市民活動団体が地域の課題解決のため自ら提案・実施する事業を公募し、助成を行うことにより、市民ニーズに対する満足度を高めるとともに、市民活動の自主性の向上を図ります。

## 自主防災組織の育成指導事業

⇒ 430千円

(担当:総務課)

現在、25の自主防災組織が結成されていますが、組織をより充実させ、市民の防災への意識を高めるとともに、地域の活性化を図るため、新設・既設の自主防災組織に対し、防災活動に必要な不可欠な資機材の整備・防災訓練への助成などを実施します。

## 応急手当等の普及啓発事業

⇒ 51千円

(担当:消防本部)

市民に正しい応急手当、AEDの使用方法および設置場所、救命等の知識を広めるため、一般市民を対象とした救命講習を実施します。また、ボランティア団体の協力を得て救命講習をPRします。